事業実績書

団体名 秋穂二島地区連合自治会

1 地域づくりの活動方針(テーマ)

「HOT愛を二島」(人づくり・オンリーワンづくり・トータル拠点づくり)に取り組み、理想郷「二島」を創造する。

2 今年度、重点的に取り組んだ視点(事業)

1	視点	安心・安全な二島づくり					
	事業名	地域防災活動推進		決算額		381,123円	
<u> </u>	視点	きれいで住みよい二島づくり					
(2)	事業名	環境整備事業		決算額		298,472円	
3	視点	·	健康で元	気な二島づく	の(子育て支援事業)		
	事業名	子育て支援活動事業		決算額		122,310円	

3 今年度の重点的視点(事業)に対する評価

検証(成果、来年度以降への改善点等)	自己評価
①令和6年11月に秋穂二島(火の山)からの出火により大規模な山林火災が発生したことから、	
地域防災について再検討を行う機会となり、来年度に向けての計画づくりを始めました。	
従来、秋穂二島地区は津波による災害に対する防災活動を中心に考えてきましたが、改めて	
総合的な防災体制の確率が必要との認識を高めました。それに向けた本年度の活動として、	
地域防災アドバイザー(防災士)の育成と防災食の備蓄の拡充を図り、山口県から防災用VRの	
貸出しを受け、地域住民の方への防災意識の向上を図る活動を行いました。	0
また、災害時の炊き出し訓練として地域の祭りの際に豚汁の無料配布を行いました。	
また、6月~10月の夜に事務局・役員・自治会へ配備しているデジタル無線機での交信訓練	
を3回実施しました。	
今後も防災講座・研修を実施し、自治会の自主防災組織立ち上げ支援に取り組み、	
地域の防災意識の向上を目指します。	
②地域の清掃活動の一つであるビューティー美濃ケ浜に於いて、地域レベルでの処理が困難で	
あった、流木(大木)の処理を業者関係者の協力を得て処理を行えた事と、中学生	
ボランティアによる市道沿いのオオキンケイギクの除去も行う事が出来、きれいな美濃ケ浜に	(i)
なりました。また、大型草刈り機の導入を行い、草刈り作業の省力化が出来たことにより、	
海浜広場及びヘリポート等の広範囲の草刈りが短時間で可能になりました。	
また、年末の地域全体による空き缶拾いを行い、地域全体の環境美化に取り組めました。	
③子育て支援事業では「子ども広場・クリスマス会」に合わせて、「おやカフェ」も同時開催とし、	
親御さんがゆっくり出来る時間帯が出来たことで、更なる子育て支援の拡充が図れました。	
「あそぼう家」への地域内外から乳児及び未就園児親子の利用については大幅な利用者増	0
はありませんでしたが、今後も各種イベントの開催や利用者のニーズに合った内容の講座や	
交流事業を企画し、地域の魅力度を高め、定住・移住人口増加に繋がる取り組みを進めます。	

○(大変よくできた) ○(概ねできた) △(課題が残った) ×(全く出来なかった)

4 総括

「ふたじま祭り」ではステージ発表を再開して例年通りの開催となり、内容を工夫して開催でき、以前にも増した 笑顔の交流が復活しました。また、別途補助金(未来づくり特別交付金)を活用した新たなハイキングコースの整備 が整ったことから、臼美歩道と合わせた、屋外自然観光拠点になればと思います。

「HOT愛を二島」を理念に、地域づくり活動をより多くの住民に知っていただき、行事に進んで参加して頂けるよう、 住民が協力し合い、助け合う地域づくりを進めていきます。

地域資源を活用する新たな事業の計画にも取り組んでいきます。

5 事業内容

(1)協議会運営

事業費	¥4,247,378				
	(事務員等の雇用人数)	事務局長1人 事務員3人			
古沙口の	(運営費の主な内容)	事務局人件費、事務費(複合機リース、電話、事務用品等)			
事務局の 運営体制	(成果•評価)	事務局長1人、事務局員2人 計3人体制で運営しています。			
在日午间	(今後に向けて)	令和元年度から取り組んでいる世代交代、			
		人材育成を計画的に進めます。			

(2)地域振興

事業名	地域活性化事業		
尹未行	地域估性化爭未		
事業費	¥383,682		
	(実施内容)	「ふたじま祭り」及び「秋の味覚の会」及び「ナイターリーグ祭り」の開催を支援し地域の	
		活性化に貢献できた。	
	(実施時期)	夏~秋	
事業概要	(参加人数)	400~500人	
尹未似女	(成果)	ふたじま祭りでは新たな事業内容を企画し実行できた。	
	(音坐4冊)	協議を重ねることで、委員の一体感が感じられ、新たな発想による事業が展開できた。	
		事業が展開できた。	
	(今後に向けて)	色々な視点から企画内容を見直し事業を進める。	

事業名	サタデープラン活	ナタデープラン活動推進事業		
事業費	¥111,608	¥111,608		
	(実施内容)	「エビ狩り・潮干狩り」は中止となったが、屋内イベント用設備の拡充ができた。		
	(実施時期)	通年		
	(参加人数)	延べ約80人		
事業概要	(成果)	多世代交流の為の様々な講座やイベントを提供できた。		
	(評価)	「エビ狩り・潮干狩り」が中止になった事で違った視点で考えることができた。		
	(今後に向けて)	「エビ狩り・潮干狩り」の開催時は、潮汐時間待ちの間に、海洋資源を活用した		
		体験型事業を実施したい。		

事業名	地域とともにある学校づくり支援		
事業費	¥37,719		
	(実施内容)	支援に繋がる広報活動用ポスターの製作等を行った。	
	(実施時期)	各学期ごとに1週間	
事業概要	(参加人数)	約90人	
尹未似女	(成果)	地域内にPRすることができた。	
	(評価)	地域住民との交流につながった。	
	(今後に向けて)	未就学児・小学校・中学校年代に見合った体験・地域の人との交流を目指す。	

	1			
事業名	子ども会連活動	子ども会連活動事業		
事業費	¥200,000			
	(実施内容)	キャンプ、ふたじま祭り、クリスマス行事、山登り		
	(実施時期)	通年		
事業概要	(参加人数)	224人		
尹未帆安	(成果)	各行事に於いて、子供たちと地域住民の交流が図れた。		
	(評価)	親子や地域との交流と自然体験を通じて、豊かな人間形成につながった。		
	(今後に向けて)	交流事業の見直し、子ども会員以外からの参加者の増加を図る。		

事業名	支援委員と学級児童の交流事業		
事業費	¥47,000		
	(実施内容)	「たんぽぽ学級」での節分行事を実施し、文化に触れる交流を行った。	
	(実施時期)	2月	
	(参加人数)	48人	
事業概要	(hV. 宋)	子供たちが節分行事に参加し、「鬼」による歴史文化の説明を行い、情操教育に	
		貢献できた。	
	(評価)	泣く子もいたが、次日から先生の言葉に耳を傾け始めた。	
	(今後に向けて)	上級生から下級生までが助け合い協力し合える活動を企画する。	

事業名	講演会等定期開催		
事業費	¥7,398		
	(実施内容)	認知症サポーター養成講座を開催した。	
	(実施時期)	6月	
事業概要	(参加人数)	20人	
尹未似女	(成果)	認知症に対する知識の向上に繋がった。	
	(評価)	認知症患者及び家族への接し方への理解度を深められた。	
	(今後に向けて)	継続した活動を行いたい。	

事業名	広報紙発行とSNS	広報紙発行とSNSからの情報発信		
事業費	¥133,290			
	(実施内容)	自治会広報紙2回・事務局だより3回・SNSでの発信		
	(実施時期)	通年		
事業概要	(成果)	他広報誌との共催紙面を試みて、より良い情報発信ができた。		
	(評価)	複数の手段でより多くの情報発信ができた。		
	(今後に向けて)	内容の充実と、より多くの方に読んでもらえる紙面づくりに務める。		

事業名	自治会活動推進事業		
事業費	¥30,904		
	(美施丹谷)	①地域独自の電話番号表を全戸配布	
		②新たな委員に「Hot♡Futajima」のロゴ入り帽子を配布	
事業概要	(実施時期)	通年	
尹未似女	(成果)	地域づくり活動への理解、啓発につながった。	
	(評価)	連合自治会としての活動のPRになった	
	(今後に向けて)	新任の自治会長および団体の代表者に配布する。	

(3)地域福祉

事業名	子育て支援活動事業		
事業費	¥122,310		
	(実施内容)	①子ども広場 ②母推会 ③あそぼう家 等によるイベントの実施	
	(実施時期)	通年	
事業概要	(参加人数)	100人以上	
尹未阺安	(成果)	地域内外の方、中学生ボランティアの参加があった。	
	(評価)	同世代の親子の参加でつながりができている。	
	(今後に向けて)	参加者のアンケート等により、新しい取り組みをする。	

事業名	地域課題研究•研修		
事業費	¥100,000		
	(実施内容)	老人クラブの研修	
	(実施時期)	通年	
事業概要	(参加人数)	20人~25人	
尹未似女	(成果)	会員間の情報交換と地域課題を共有することができた。	
	(評価)	老人クラブ会員数120余りに対して参加者は20名程度と少ない。	
	(今後に向けて)	参加者を増やすための啓発方法を工夫する。	

事業名	料理教室事業他		
事業費	¥31,137		
	(実施内容)	食生活推進員の方の指導による健康料理教室の開催	
	(実施時期)	8月・1月	
事業概要	(参加人数)	各回10名程度	
尹未阺安	(成果)	健康志向で簡単レシピの料理やおやつ作りを交えた交流が出来た。	
	(評価)	参加者及び試食者からの好評価が得られた。	
	(今後に向けて)	男性の参加者の増員を目指したい。	

事業名	健康増進事業	
事業費	¥38,615	
	(実施内容)	健康寿命を延ばす健康講座、ウォーキング講習、リンパ体操、栄養講話、
		睡眠についての健康講話、体組成測定データ比較
	(実施時期)	10月~2月
事業概要	(参加人数)	120人 程度(各回20人程度)
	(成果)	健康寿命に対する理解が得られ、参加者の体と心のリフレッシュに繋がった。
	(評価)	毎年新たな参加者がある。
	(今後に向けて)	継続事業として、健康づくりを支援していく。

(4)安心•安全

事業名	地域交通安全活動事業		
事業費	¥69,750		
	(実施内容)	①交通安全立哨 ②交通安全啓発機材購入支援(幟、ポール)	
	(実施時期)	5月~3月	
事業概要	(参加人数)	4回 90名 程度	
尹未似女	(成果)	交通安全週間等では多くの交差点などで活用されている。	
	(評価)	子どもの見守りを含めて、地域の内の交通安全に寄与している。	
	(今後に向けて)	交通安全用の幟等の劣化具合を常に確認し、視認性の向上を図る。	

事業名	地域防災活動推進	
事業費	¥381,123	
	(実施内容)	①各自治会による防災訓練の実施 ②防災研修 ③防災用デジタル無線機の維持管理・送受信テスト(3回) ④防災啓発用品の購入と交流センター及び二島祭りでの展示 ⑤防災体験型VRの体験会の実施
事業概要	(実施時期)	6月~2月
	(参加人数)	150人程度
	(成果)	防災意識が高まった。無線による緊急時(停電時)の連絡確認ができた。
	(評価)	通報訓練、避難訓練、避難所設営・運営を多くの住民が経験できた。
	(今後に向けて)	防災訓練、防災研修の継続と評価・改善を継続する。 防災アドバイザー(防災士)の養成に取り組む。

事業名	危険箇所看板•反射鏡設置		
事業費	¥0		
	(実施内容)	カーブミラー清掃	
	(実施時期)	通年	
事業概要	(参加人数)	2名	
尹未似女	(成果)	市道への出る際の安全確認がしやすくなった。	
	(評価)	ミラーの清掃を行い、視認性が向上し、交通事故防止に寄与できた。	
	(今後に向けて)	継続して各自治会に地域内点検を呼びかける。	

事業名	安心な地域活動の推進		
事業費	¥64,175		
	(実施内容)	啓発·地域内巡回、幟旗作成	
	(実施時期)	通年	
事業概要	(参加人数)	30人(各集落防犯委員)	
尹未似女	(成果)	年間15日の活動があった。	
	(評価)	子供たちの見守りを含め、地域内への啓発と防犯に繋がる。	
	(今後に向けて)	地域の安心・安全のための活動を支援する。	

(5)環境づくり

事業名	地区花いっぱい運動支援		
事業費	¥45,000		
	(実施内容)	子ども会花壇用苗の購入	
	(実施時期)	通年	
事業概要	(参加人数)	180人	
尹未似女	(成果)	地域の人が集まる場所に花壇があり、癒し・美化ができた。	
	(評価)	苗植え・水やり等親子での作業があり、開花時期が楽しみ(8月にコンテスト)	
	(今後に向けて)	年間を通して、継続していく。	

事業名	環境整備事業	
事業費	¥298,472	
		①海岸清掃活動 ②ヘリポート除草作業 ③自走式草刈機の整備 ④幟作成
		⑤別事業による市道沿線の除草(総延長約23km)
	(実施時期)	通年
事業概要	(参加人数)	約700人
尹未似女	(成果)	子どもから高齢者まで、多くの住民が参加している。
	(言坐 / 冊)	海岸清掃ではキャンプ利用者や企業からも参加され交流の輪が広がっている。
		海岸や道路の環境美化に貢献した。臨時ヘリポートが適切に維持されている。
	(今後に向けて)	計画的に地域内の環境整備に取り組む。

事業名	定住促進事業	
事業費	¥164,673	
	(実施内容)	秋穂二島地域での暮らしを体験してもらうため、移住体験施設「お試し暮らし住宅」を 運営。合わせて、空き家・空き地バンクで成約された方に、歓迎の気持ちとして記念品 を贈呈
事業概要	(実施時期)	通年
尹未似女	(参加人数)	運営スタッフ8人
	(成果)	お試し暮らし住宅0件・記念品贈呈1件
	(評価)	お試し暮らし住宅について、2年連続で利用実績が0件であった。
	(今後に向けて)	お試し暮らし住宅の利用を促進していきたい

事業名	清掃活動助成事業		
事業費	¥50,000		
	(実施内容)	自治会の清掃活動への支援	
	(実施時期)	11月	
事業概要	(参加人数)	270人	
尹未似女	(成果)	地域の清掃活動へ若い人(特に小学生・中学生)の参加がある。	
	(評価)	親子での参加が多く、地域住民間の交流の場となっている。	
	(今後に向けて)	今後も支援を継続していく。	

事業名	土木工事 (法定外公共物整備事業)		
事業費	¥2,100,000		
	(実施内容)	舗装工事4箇所	
	(実施時期)	通年	
事業概要	(参加人数)	施工業者による	
	(成果)	通学路や生活道路が舗装され、安心して通行できるようになった。	
	I (言坐4曲)	近年は予算が不足し、他の事業費から流用して実施している。	
		要望か所の情報収集と、事業実施要綱を周知する。	
	(今後に向けて)	現地視察とヒアリングを実施しながら進めている。	

(6)地域個性創出

事業名	各地区開催活性化事業		
事業費	¥100,000		
事業概要	(実施内容)	各自治会のまつりへの支援	
	(実施時期)	通年	
	(参加人数)	300人	
	(成果)	各集落で多世代の交流ができた。	
	(評価)	継続事業として、活性化が図られている。	
	(今後に向けて)	支援を継続し、全集落で実施されるよう働きかける。	

事業名	兜山古墳整備事業	
事業費	¥82,726	
事業概要	(実施内容)	他事業(未来づくり特別交付金)も併用しての桜の管理、除草・伐採作業を実施
	(実施時期)	5月 • 9月 • 2月
	(参加人数)	各回約30人
	(成果)	兜山古墳・臼美歩道の景観が向上した。
	(評価)	多くの場所で桜の開花があり、利用者からも好評をいただいている。
	(今後に向けて)	兜山古墳・臼美歩道以外の地域資源の発掘に取り組む